

大阪府景気観測調査結果

平成26年10～12月期

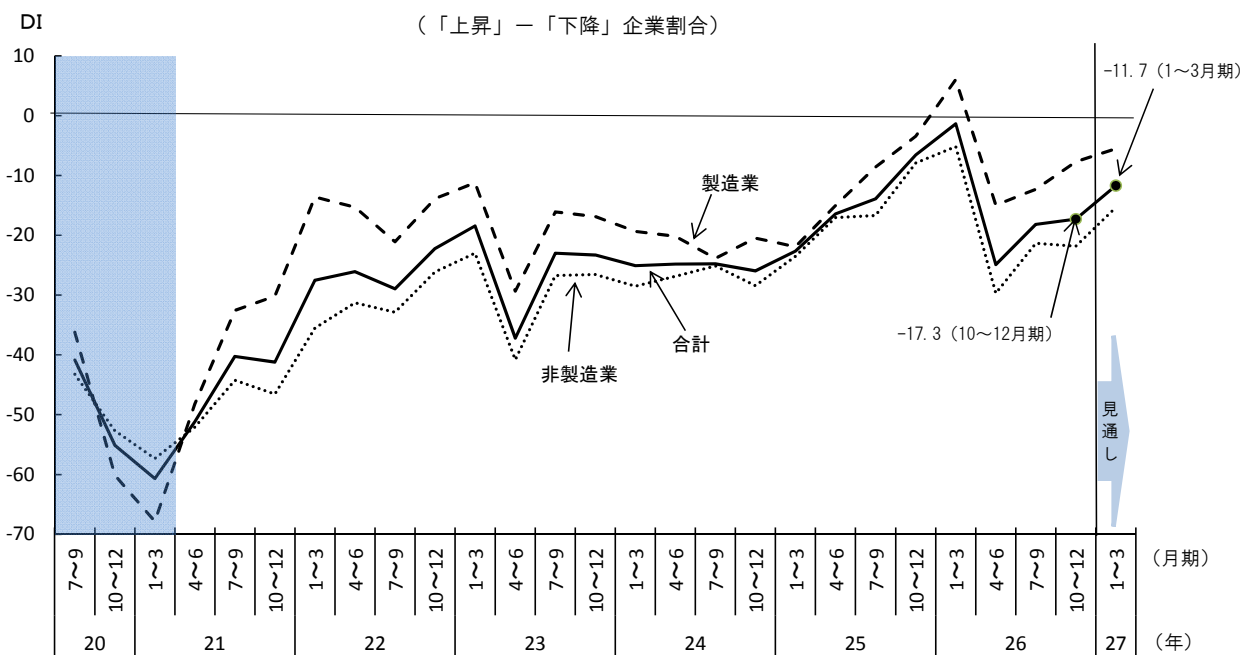
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html> 》

商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成26年10～12月期の調査結果の概要は次のとおりです。

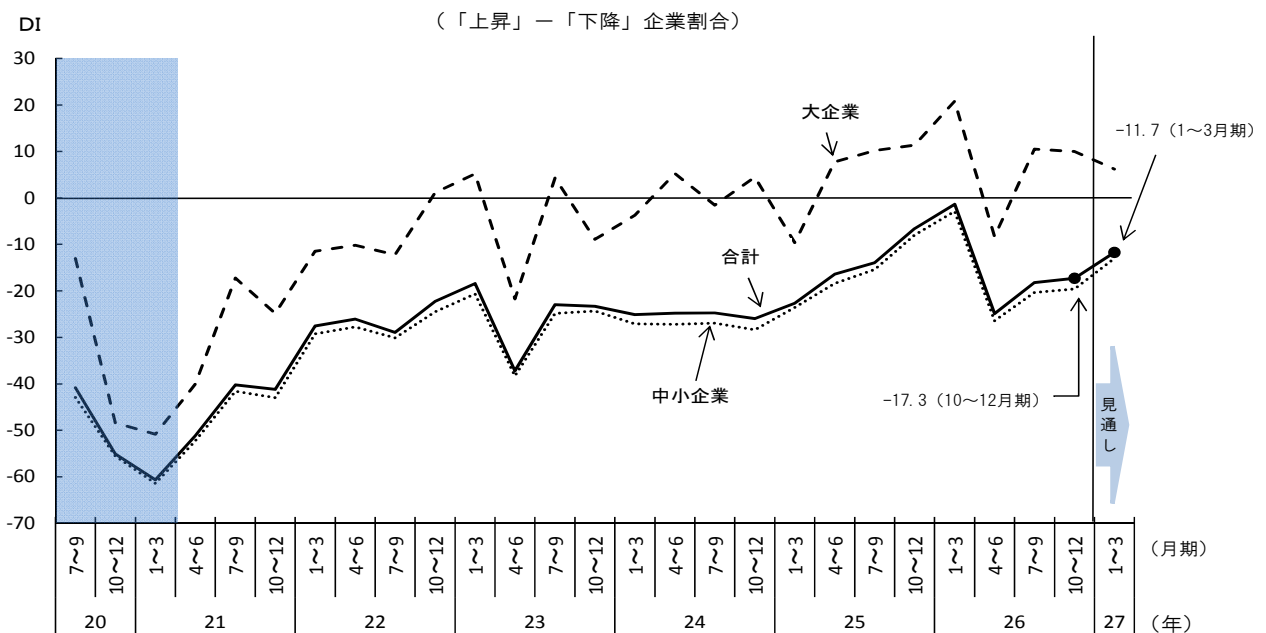
[景気は、緩やかな回復基調にあるも、やや足踏みの状態]

1. 業況判断DIは、製造業では改善がみられたが、全産業では消費税率引き上げ以降の内需の伸び悩みなどを反映し、やや足踏みの状態にある。

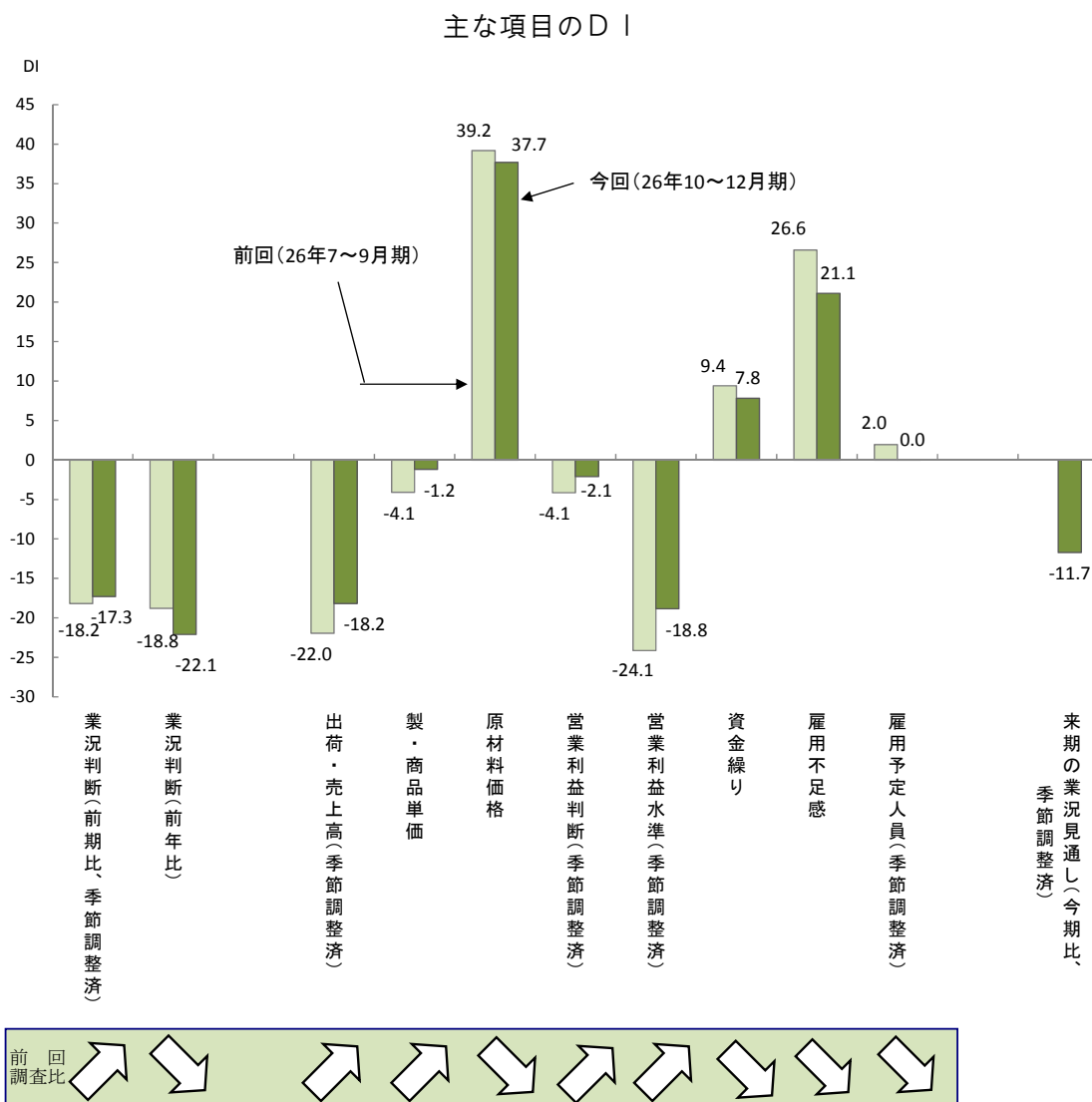
業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）



業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）



2. 主な項目のD Iをみると、出荷・売上高、営業利益判断、営業利益水準は大企業を中心に改善し、製・商品単価も大企業の牽引で3期ぶりに上昇したが、慎重な設備投資意欲や資金繰りの悪化など、全体に一服感がみられる。雇用面では、中小企業の雇用予定が5期ぶりのマイナスとなった。なお、来期の業況は、中小企業や非製造業を中心にD Iは改善する見込みである。



3. 27年1~3月期の業況D Iは、中小企業・非製造業を中心に改善する見通し。

業況判断D Iの推移

年	24		25				26				27
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3
製造業	-23.9	-20.5	-21.9	-15.0	-8.6	-3.4	6.0	-15.0	-12.3	-7.7	-5.5
非製造業	-25.1	-28.4	-23.5	-17.0	-16.7	-7.9	-5.2	-29.7	-21.4	-21.8	-15.4
大企業	-1.5	4.5	-9.6	7.7	10.2	11.4	20.8	-8.4	10.5	10.0	6.2
中小企業	-27.0	-28.4	-23.6	-18.4	-15.4	-8.0	-2.9	-26.4	-20.4	-19.6	-13.0
合計	-24.8	-26.0	-22.7	-16.4	-13.9	-6.6	-1.3	-24.9	-18.2	-17.3	-11.7

来期見通し